

還流

社団法人 加古川市シルバー人材センター
〒675-0067 加古川市加古川町河原453-15
TEL 079-421-1207(代)
FAX 079-421-4141
http://www.sjc.ne.jp/kakogawa_s.c/
E-mail kakogawa_s.c@sjc.ne.jp
会員数 1,322人 男1,084人 女238人
(6月1日現在)
2010年 7月1日 発行 第52号



巻頭言

レガッタ 阿山 紀子

今年の盛夏はどうなるのでしょうか。冬から春にかけ気温の差が大きかった。東北地方では桜と雪の映像を見て驚き、野菜は不作で高騰しました。

また、経済モリーマンショックから立ち直らないうちに、ギリシャの経済危機が第二波となって我が国の輸出に大きな影響を及ぼした。内容の違いはあるが日本の財政は数字上ギリシャ以上に危機的だ。2010年度末の国、地方の債務残高だけを見ると約862兆円対GDP(国内総生産)約180%となる見込み、先進国で最悪となる。政治も揺れ動いています。

対応の遅れをとり、家畜伝染病“口蹄疫”の広がりは農家の方々の不安、殺処分される家畜に涙しているのには胸が痛みます。

このような状況下で加古川市シルバー人材センターの21年度実績は、請負、派遣事業を合わせ前年比97.7%金額約5億2,600万円でした。当初5億円を切るのではないかとわれていましたが、1人当たりの金額は少ないが会員の皆様の信頼が大きく膨らんだ賜物です。シルバーエージは健在です。酷暑の中、会員の皆様どうか健康には十二分にお気をつけてお過ごしください。

今期は5億3,000万円を目標にしたいものです。

阿山 紀子

もくじ

巻頭言	1
第43回通常総会 ...	2
事務局長あいさつ ...	3
安全だより	3
私の健康法	4
私の業務日誌	5
雑感	5
活動写真展	6
孫と私	6
銀友会	7
雑詠 / 頭の体操	8

第43回通常総会開催

事業報告等を承認

去る5月31日(月)加古川市民会館小ホールで社団法人加古川市シルバー人材センターの第43回通常総会が開催されました。

司会の開会宣言の後、川井理事長の挨拶につづいて10年間会員として就業に励んでおられる44名の方々に永年勤続表彰が授与されました。

そのあと、銀友会の田中会長から「喜寿」をお迎えになられた会員23名にお祝いが贈られました。その後、ご臨席いただいた市長代理の藤原副市長・加古川市議会議長名生様のご祝辞と来賓紹介で、式典の部が終了しました。

つづいて、会員の坂原康雄さんを議長に選任し議案の審議に入りました。議案審議では、平成21年度の事業報告及び収支決算報告と平成22年度補正予算(第1号)の議案が提案されて全て原案どおり承認されました。

引続き銀友会の総会も行われ、提案された議案「平成21年度事業計画及び収支予算」が承認され、全ての日程を終了することが出来ました。

表彰を受けられた方々は次のとおりです。(以下敬称略・入会順)

10年会員

森本高夫・神吉宣治・小山春夫・大西勝昭・穴田精一・藤井敏政・神田幸夫・綾田善明・佐賀連・宮本二郎・丸島マツ・古賀ヤツエ・高田勝利・櫻井桂子・松場高士・藤田喜一・池谷千二・豊辻幸男・大嶋正記・小西誠治・堤国夫・樫原由松・窪田健・南里清治・前川道明・南守雄・田中幸・山本正己・小林治夫・青木光男・岡野明行・吉村朋幸・丹波竹光・澁谷重良・阿部太・吉岡暉充・生田勝久・小幡壬子・金田峯夫・陸本薫・山風見一・北里利春・田中孝雄・竹田久雄

長寿の祝を受けられた方々

藤井龍光・村上哲・高田満・木村良明・小田重孝・松浦昭男・中津有二郎・高木義信・山本末計・木下良夫・見汐判治・山本正己・盛重忠政・藤原忠・大亀朝子・井関進・木原警治・山本傳次・小松功・竹本美孝・森本恒夫・辰己弘彦・宮原五郎



コミュニケーション心得其三

相手の話をきちんと聞く シルバー人材センターは地域のいたる所で仕事を通じ、発注者や地域の皆さんと接しています。そうした中で自分の意思を相手に理解してもらうには相手の話を聞くことが大切です。

聞き上手のポイント ●相槌を打つ ●関心を持って聞く ●最後まで聞きましょう



加古川市シルバー人材センターの会員の皆様には日々ご活躍のことと推察いたします。

長かった人生の第1部の社会生活に区切りをつけ、第2の人生に向かって改めて自分の生き方を考え、シルバー人材センターに加入されたことと思います。

本年4月に事務局長に就任しましたが、3ヵ月という短期間に、シルバー人材センターの会員の皆様が、熱心に、依頼者の立場に立って仕事をされていることを、仕事をご依頼いただいた市民その他の方々からお聞きするにつけ、これまでと違った社会貢献に意義を見いだされていることに敬意を表します。

さて、シルバー人材センターの仕事は、近年の経済不況により、会社関係をはじめとして全体的に仕事の依頼が少なくなっています。また、65歳以上の高齢者人口は平成2年に12.1%でしたが、平

成12年には17.4%、平成17年には19.9%、平成22年には22.5%と急速に高齢化が進んでいます。ちなみに、欧米では高齢化率が7%から14%と倍になるのに経過した年数は、ドイツ40年、イギリス47年、イタリア61年、フランス117年かかっています。日本は24年です。これだけ急速に進むと社会がついてゆけません。シルバー世代の頑張りが期待されるところです。

シルバー世代としては、心はいつも若々しく、仕事は若者の模範となるよう、安全・適正就業に努め、地域に根ざした地域社会活動を大いに展開しましょう。

微力ではありますが、皆様と共に努力してまいりますので、よろしく願いいたします。

安全だより

“健康と安全＝自己管理”

日頃は、センターの運営ならびに安全・適正就業推進委員会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、本年4月以降の傷害事故の発生状況についてお知らせいたします。

6月11日現在。4月1件(途上・交通事故)、5月2件(作業中)、6月1件(途上・自損事故)の傷害事故が発生しています。

比較的、事業量の少ない時期に早くも4件の傷害事故が発生しています。会員の皆様にはくれぐれもご注意ください。

また、7月以降は、植木の剪定作業、除草(機械・人力)等屋外作業の最盛期を迎えます。熱中症や虫(蜂等)刺されに十分注意しての就業をお願いいたします。

「事故ゼロ」運動

本年度も引き続き、兵シ協と連携して「事故ゼロ」運動に積極的に取り組むとともに、「安全就業パトロール」を強化し、事故の防止に努めます。

「接遇講習」

「接遇講習」については、毎月第3木曜日(午前10時～11時30分)にセンター2F会議室にて実施いたします。特に、管理分野の希望会員、管理分野で就業中の会員は早めに受講ください!!

加古川商工会議所 第56回優良従業員表彰

去る平成22年6月1日、加古川商工会議所第56回優良従業員表彰式が実施されました。

当センター北山総務課長が受賞されました。

北山総務課長は、センターの発足当時から、組織作り、人材育成、高齢者の能力開発、生きがいづくりの企画開発、運営に携わり、平成14年度に総務係長、平成19年度に総務課長に昇格しています。設立間もない時期から今日まで若年職員の模範となり当センターを支えてきた功績は顕著であり、その功績が認められて今回の受賞となりました。

今後ともセンター発展のためご尽力ください。

シリーズ 私の健康法

越生 信義



定年後の趣味として始めた絵を描く事は、体を動かすことが主体の健康法とは少し異なりますが、私にとって得るものが多かったと思っています。

定年後所謂毎日が日曜状態が続き、一人でも出来ること、同好の仲間が出来ること、経済的にあまり負担にならないこと、を条件に絵を描く事を選びました。絵を描く経験は、中学の頃少しやった程度で、ほとんど未経験といってもよい状態でした。教本を読んだり、絵画教室に行ったり、近くの公民館のクラブに入れてもらい、ベテランの筆使いを「見よう見まね」しました。目で見たものを平面の紙に写すことは、ある程度基本的なルールは必要ですが、後はひたすら枚数を重ねることだと思います。また冷や汗も

恥も、沢山かく事が必要です。初めて作品展に出させてもらった時は、知らない人が自分の絵の前で立ち止まって、観賞されているのを見て冷や汗をかきました。

絵は単独作業ですが、グループで描く事も多くあります。描いているときにいろいろな会話もできることも特徴のある趣味だと思います。特に野外スケッチの往復路、宿泊付きスケッチでの宿での忌憚のない作品反省会は、アルコールでも入ると止まるところがありません。

絵を描き始めて気づいたことは、風景を見る目が以前と変わったことです。四季の草花、どこにでもある街並み、空の変化、水に映るもの等々今まで気づかなかったものが見えてきます。構図の取り方、色彩の出し方等いろいろ思いを巡らしますが、結果は思うようになりません。しかし描いているときは時間のたつのを忘れます。

「絵を始めませんか」という問いかけに「私は絵心がない」と躊躇される方が多く居られますが、絵心なんか人によって、差異はないと思います。思い切って始められますと別の世界が開けます。世界に一枚しかない、自分の絵を部屋に飾りませんか。



私の業務日誌

検収業務

今津 正則

私は現在、コープこうべニッケパークタウン店で働いています。検収業務でシルバーの会員5名でチームを組んでいます。

検収の仕事は荷受商品のチェック、運搬、整理、清掃、仕分けなどの作業です。新規の就業者にとって覚えることが多いので、仕事の内容を明確化した表を作り、工夫しています。自分のしている仕事、そのお店でどのように役立っているのか、また改善することはないのか、常に考えて前向きに明るく働きたいと思っています。

お店から信頼されているからこそ、任される作業もあり、「責任感」と「やりがい」を感じます。

カート回収の人とも連絡をとり、夏にはピアガーデンに集合し、親睦会をしたり、ボウリングを通じての交流もしています。

また共に働いていた人が職場で、心不全で急逝され、日頃の健康管理の大切さを思い知らされたこともありました。

「働くこと」は緊張感をもち、社会の一員と

して活動していることに満足感も得られ、また健康面でも良好です。そして仲間づくりの面でもベターです。

シルバーエージになると心配なのが「孤独」です。「生き甲斐づくり」と「仲間づくり」こそ大事であると思います。

シルバーエージになれば「お返しの人生」を歩むことが幸福感につながると、聞いたことがあります。シルバーの歳まで、なんとかやってくれたことに感謝し、いちいち評価を求めず、社会のために、何かお返し作業をしていくことが大事ではないか、と思う今日この頃です。



雑感

人様には、優しさ・思いやりを！ そして挨拶と愛の手を

川原 敏夫

今の世の中一寸おかしいと思うのは私だけでしょうか！

マナーの悪さを取り上げればきりが無い。例えば混雑している道路や駅構内でのベタ座りと飲食、途中で電車がホームへ入って来れば後片付けもせずにそのまま車内の人に、そこで他の乗客の迷惑も考えず、大きな声で喋り、笑い、そして人目を気にせず大鏡を手に、せっせとお化粧を始める若い女性達等。

また、飼い犬の散歩時も、周りに人影が無いと、これ幸いに糞を放置して何食わぬ顔で立ち去る飼い主。家庭から出すゴミも然りである。可燃物と不燃物との区別もせずにゴミ置き場へ、それどころか、車での外出時など車窓からゴミ

の入ったビニール袋を放り投げる常識のない行為の人達、その内に国内いたる所ゴミの山と化するであろう。

また、自動車や自転車等の目に余る駐車や駐輪の違反行為など、数えるときりが無い。

一握りの人達の行為とは言え、それがあたり前のようにまかり通る世の中、真正面から非を注意、指摘してくれる人も皆無に等しい様に思えてならない昨今、つまりこれらの違法行為の延長が凶悪な犯罪に結びつくのではないかと考える時、先々どれ程までに、乱れた世の中に発展していくのか？ 恐い将来である。まだまだ書きたいことは山程ありますが、私のボヤキはこれくらいで・・・。



活動 写真展



溝そうじ
しじみが育つかも



庭そうじ 朝夕の空気がおいしい



アンケート調査 国宝鶴林寺はいかがですか



何事もトライやる しわにならないかな



市場まつり準備中 売れるかな

孫と私



大西 健雄さん 未紗(2才)



浅海 秀浩さん 空(4才)

両荘地区の親睦会を開催

両荘地区委員 山風 見一

加古川市シルバー人材センターに地域班が作られ両荘地域班懇親会を始めてから今回で7回目の開催となりました。

最初はとまどいながらも「いずみ荘」で食事とカラオケをしたのを覚えています。

次年度より健康の為に外に出て体を動かそうとグラウンドゴルフをする事にしました。懇親会会場に両荘河川敷の借用申し込みに始まり、雨の時の避難場所に公民館の部屋を予約等、また順延した時は河川敷が使えず両荘中学校の校庭借用を申し込み確保。グラウンドゴルフの景品の数が多くて一度には揃わず改めて引き取りに行ったものです。最後にするのは弁当の手配で、食中毒の心配もあ

り弁当の内容の確認から数量、当日の天気によって受け渡しをするか、しないか、懇親会当日はどうか天気であってほしいと思ったものです。

最近ではグラウンドゴルフと市民センターの保健師さんをお願いして健康講座を取り入れています。結構私たちの身近なお話がありますので、皆さんに喜んで頂けるのではと思っています。懇親会の内容もできる限り会員の皆さんの御希望に沿って考えたいと思っておりますので、何なりとお知らせください。

閉会後に皆さんの「ご苦労様でした」の言葉で役員一同、無事に終わったと喜んでいきます。

親睦会に参加して

東野 壽子

去年の11月21日、両荘地区親睦会でグラウンドゴルフが予定されていましたが、週間予報では雨かもしれないとの事でしたが、風もなく穏やかな晴天に恵まれ和やかに開催されました。

ホールインワン賞、飛び賞有りて参加者一同ゲームに熱中しました。終わってみるとホールインワン3名、1位が2名あってプレーオフで1位2位を決定しました。3位も2名で同じようにプレーオフで決着がつかしました。飛び賞も熱の入った

プレーオフが続きました。

1年に一度しか会う事のない方々が多いのですが、わずかの間に親しくなり、とてもいい雰囲気でも和気藹々と楽しんでおりました。プレー後のお弁当タイム、秋空の下で食べるお弁当は、又一味違っておいしくいただく事が出来ました。

毎年の事ながら地区役員の方々は、賞品の買物から案内状の配付等、本当にお世話になり、ありがとうございました。

第6回レクリエーション大会

平成22年3月20日(土)加古川日岡山公園グラウンドにおいて開催された、第6回レクリエーション大会は快い春の日差しの中で、145名の会員さんが楽しく競技し、無事終了いたしました。また、競技後周辺のゴミ拾いをし、日岡山公園もきれいになりました。参加された皆様ありがとうございました。

グラウンドゴルフの成績は次のとおりです。

順位	氏名	得点
1位	影山 修	34
2位	岡谷 時夫	34
3位	吉村 朋幸	36
4位	三枝 晃	37
5位	田中 宣洋	37
B.B.賞	山北 紀子	67
ホールインワン賞	芋野晴彦・影山修・岡谷時夫	

(敬称略)

せせらぎはステージ (舞台)

菅野 省吾

せせらぎは 言葉でも涼しい

サラサラサラ 浅瀬を迂るすべるように

波頭はとう小きぎみに キラキラキラ

草花色どり染まりて流るる

ここは加古川に流水する 曇川くもりがわ疎水そすい

初夏の日 白鷺しらさぎ餌えを求め舞い下りるを見ゆ

すくつと立つは 優美なりファッションなり

せせらぎ足を洗い ステージとこのを整う

日岡山より 鶯うぐいすの美しいフルートの音色

見上げれば トンビ舞い舞いピッコロの助奏じよそう

天然のステージ 白鷺の舞いなるかな

自然の織おりり成なす場じょう景けい 夢現ゆめうつたの楽しむことよかれ

そこかしこ目にし 感動することしきり

せせらぎは 次なるステージへサラサラサラ

頭の体操

2文字の漢字がバラバラになっています。組み合わせると何と言う漢字になるでしょう。

(例) 木木木木木 答え 森林

- ① イ 心 舌 木 自
- ② 亡 メ 月 布 王
- ③ 山 文 土 寸 寸
- ④ 手 幸 具 丸 十

全問正解者のなかから10名の方に素敵なプレゼントをお送りいたします。✂切り 7月31日必着

「還流」第51号 頭の体操 答え

- 1. 背景
- 2. 梵語
- 3. 配意
- 4. 煤煙

抽選で天野都志子さま外9名の方に記念品をお送りしました。

訂正 4月号の答え②で「国家」とあるのは「国歌」の誤りでした。

お知らせ

平成22年度配分金支払日

作業した月	振込みの日
H22年 7月分	H22年 8月13日
8月分	9月15日
9月分	10月15日
10月分	11月15日

配分金の明細書は、郵送しておりません。一時的に事務所で預かりしておりますが、内容確認のためにも、必ず3ヵ月以内に取りに来てください。配分金支払の基礎は、会員の皆様が提出される就業報告です。就業された方は、必ず作業終了後直ちに就業報告書を事務所まで提出してください。

平成22年度入会説明会・入会受付日予定表

入会説明会 13:30~	入会受付・面接日 13:30/14:30
7月14日(水)	7月21日(水)
8月11日(水)	8月18日(水)
9月 8日(水)	9月15日(水)

予定は変更になることもありますので、あらかじめご確認下さい。入会説明会の有効期間については、6ヵ月間とします。加古川市内にお住まいの60歳以上で「健康で働く意欲」のある方募集中 特に女性の方の入会を歓迎します。

編集後記

先日、センターで行われた編集会議で、事務局から「頭の体操の応募総数が今までよりわずかだが、増えた」と報告があった。これを聞いたときは、多くの会員さんが読んでくれているのだと、企画を担当している者にとって本当に嬉しかった。こ

の問題はチョット難しいのでは、また反対に易しすぎないかと模索しながら悩んでいます。

皆さんからも「このようなクイズはどうか」とアドバイスを募っていますので、事務局へどうぞし持って来て下さい。 編集委員